

# 「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2013年 1月19日(土) 10時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/ 6名、事務局/ 1名、新規/ 1名 計 8名(午前 5名)

## ● 午前

朝10時に、エコウイングあかし会員5名が集まりました。少し遅くなりましたが、「今年もよろしくお願ひします」と新年の挨拶をして準備をし、今日の作業を開始しました。

遊歩道造りは、昨年末で一期工事区間が完成したので、今日から二期工事に着手しました。先ず、里山を巡る土の道が完成した姿を想像しながら、色々とアイデアを出し合っ、実際に歩いて二期工事のルートを設定しました。参加メンバー全員で、ツルハシや唐鍬、カケヤなどを使って道作りの工事を始めました。

昼休みには、午前中は所用で不在だった川島さんと飯塚さんが合流しました。川島さんからエコウイングあかし関係の連絡事項の説明があり、そのあと川島さんに準備してもらった熱々の「おでん」に舌鼓を打ちました。

## ● 午後

午後は、地元の松尾さんが活動の見学に特別参加されました。午前中に引き続き、参加メンバー全員で道作り作業を続けました。明日(1月20日)は「大寒」ですが、日差しを浴びて作業をしていると汗をかきました。全員、充実感を味わいながら作業を終えました。

二期工事のルートを歩いてみるメンバー

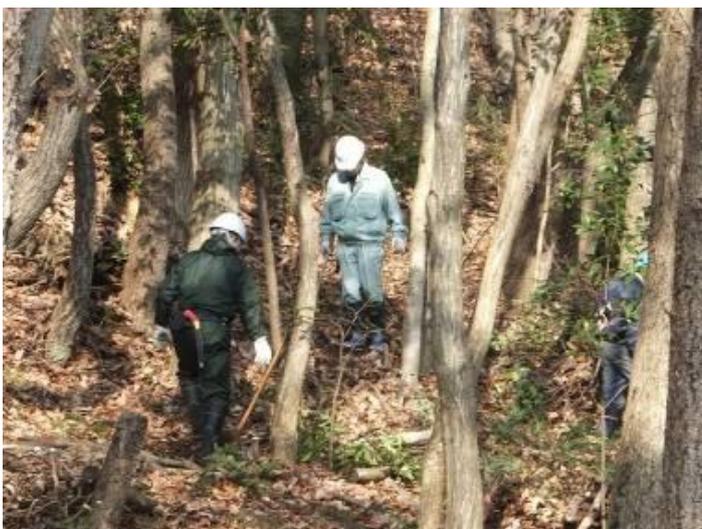


道作り作業風景(その2)

道作り作業風景(その1)



道作り作業風景(その3)



● 次回 2月 9日(土)10時から定例整備

# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記

今日も冬の真っ只中で先月と同様に、花や昆虫はほとんど見かけませんでした。それでも、真っ赤なサザンカだけが鮮やかに咲いていました。コブシのつぼみもふっくらと大きくなってきています。里山の落ち葉の斜面に、珍しい白いマンリョウの実を見つけました。りんごを小さくしたような、赤いヤブコウジの実も1個だけですが見つけました。今年は、どこの山に行っても、ヤブコウジの実が少ないようです。

野鳥では、次の16種類を確認しました。

マガモ、ヒヨドリ、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、ジョウビタキ、ムクドリ、メジロ、カワウ、シロハラ、ハシブトガラス、スズメ、モズ、コゲラ、トビ

カワウは、ふもとの池のほとりの木にねぐらを造っていて、その下の木は糞で真っ白になっていました。

サザンカの花



赤いヤブコウジの実



モズ



ねぐらの木に止まるカワウたち



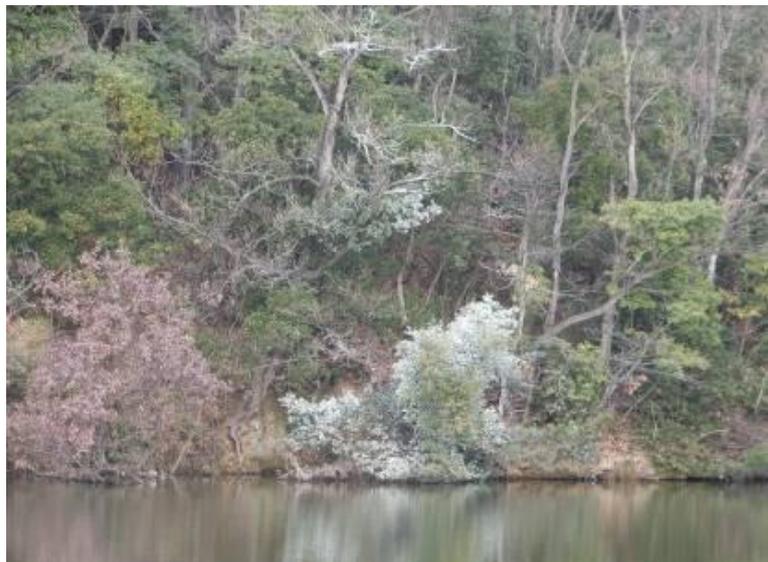
膨らんできたコブシのつぼみ



クロガネモチに木に止まるヒヨドリ



カワウの糞で真っ白になった木



公園内のメタセコイヤの木の小枝に、土で作られたハチの巣を見つけました。「スズバチ」の巣ではないかと思えます。



白いマンリョウの実



ヤマガラ

